

施策：	01	子育て支援の推進	財務コード	01030210-01-267
基本事業：	05	地域における子育て支援の推進	担当部	こども部
基本事業の 成果指標	子育てサロンの実施回数		担当課	こども政策課
			担当係	給付・支援担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成02年度 ~		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画			
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）							
就学前の子どもとその保護者			子育て支援センター及び集いの広場「つくしのこ」を設置し、子育て中の保護者の孤独感や不安感等を緩和し、子育てを支援することを目的に、子育ての相談・助言や子育て親子の交流の場の提供等を実施している。 <主な実施事業> 子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 子育て等に関する相談、援助の実施 地域の子育て関連情報の提供 子育て情報誌「もこもこ」を2ヵ月毎に発行 子育て及び子育て支援に関する講習会等の実施							
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			【根拠法令】子ども・子育て支援法 【補助金】子ども・子育て支援交付金（地域子育て支援拠点事業費補助金）（国1/3、県1/3、市1/3）							
子育て支援のひとつとして、育児に悩んだり、相談する所もなく孤立化したりしている親に、子育ての方法を知らせたり、子育て仲間を作るきっかけづくりを行うことで、保護者の子育ての不安を解消できています。また、子どもが健やかに成長できています。										
4. 成果（簡易評価は未記入）										
成果指標名称		単位	05年度 実績	06年度 実績	07年度 当初	08年度 要求	09年度 計画	10年度 計画	目標	
相談件数		件	4,681	4,053	4,300	4,300			5,000	
利用者数		人	9,126	10,028	10,028	10,028			12,000	
5. コスト										
事業費		計	千円	18,558	24,327	25,790	27,549			
		国	千円	5,979	6,358	6,358	7,362			
		県	千円	5,979	6,358	6,358	7,362			
		地方債	千円	0	0	0	0			
		その他	千円	0	0	0	0			
一般		千円	6,600	11,611	13,074	12,825				
正職員人工数		人工	0.6	0.5	1.6					
正職員人件費		千円	4,689	4,012	13,410					
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	23,247	28,339	39,200	27,549				
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）										
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）		<状況> 相談件数は減少している状況である。 <原因> 子育て支援センターが行う出先相談の減少が主な要因となっている。なお、相談件数は減少しているものの、支援センター・つどいの広場共に利用者数は増加していることから、保護者同士の交流の中で、子育ての不安の解消につながっていると考えられる。 <課題> 今後も、それぞれの相談件数について毎月の状況を把握しながら大きな増減が生じる場合は、その原因について分析する必要がある。								
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）										
対象動向	維持	類似事業	なし	子育てに関する相談について、色々な相談箇所があり相談者には分かりにくい所があるため、子育て支援センターを中心に、市民にとって分かりやすい案内ができるようにするほか、子育てに係る支援等の啓発は、利用者支援事業にて行っているため今後も連携を図っていく。また、相談や支援ケースにおいては、日々のやりとりや3拠点会議を活用して、こども家庭センター等との連携を図る。						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし							
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし							
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし							
成果向上余地	大きい									
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）						改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）										
子育て中の保護者が少しでも多くの相談窓口を利用する機会と相談窓口を選択できるようにするため、複数の相談機関が必要。他自治体の状況等について調査・研究を行っていく。				子育て等に関する情報と予防接種等に関する情報が一体となった「子育てパンフレット」「母子モアプリ」等を活用し、今後も利用者が一元的に情報を入手できるようにする。						
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）						備考・特記事項 or 進行管理欄				
少子化や核家族化が進み、地域との関わりが薄れる中、不安を抱えながら子育てをしている親が増加していることから、子育て親子の交流の場所と交流の促進等推進する子育て支援拠点として、平成2年度に設置。常設型の拠点の拡大として平成24年6月に二日市コミセンエリア内につどいの広場「つくしのこ」を設置						平成31年1月に、市役所新庁舎移転に伴い本施設を新庁舎敷地内に移転。令和4年に「つどいの広場事業」を「地域子育て支援センター事業」に統合。				